

一般財団法人東京 2025 世界陸上財団
第 2 回 理 事 会
議 事 次 第

日時:2023 年8月9日(水) 10 時 30 分～
場所:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階
会議室9

1 開 会

2 議 事

(1) 決議事項

- ・第1号議案 ブダペスト大会を通じた東京PRに係る広告物掲出等業務契約について
- ・第2号議案 東京都庁舎の使用許可申請について
- ・第3号議案 (公財)日本陸上競技連盟からの資金の受け入れについて
- ・第4号議案 評議員会への提案について

(2) 報告事項

- ・大会開催ビジョン・開催基本計画の策定について
- ・その他

3 閉 会

1. 事業内容

- 当財団は、「開催地である東京及び日本のプレゼンス向上に資すること」を目的として定めている。世界の注目が集まる世界陸上ブダペスト大会を通じて、東京観光財団と連携して東京の魅力を発信
- 令和5年8月19日から8月27日（9日間）まで開催される同大会で、以下の方法により、次期開催地である東京のPRを実施

【主なPR内容】

- ① 競技会場（マラソン・競歩コース含む）における「Tokyo Tokyo」のロゴを掲載した看板の掲出
- ② 大会HPや公式プログラム、電子チケット等への「Tokyo Tokyo」のロゴ掲載
- ③ 競技会場内外の大型スクリーンにおける東京観光PR動画の放映
- ④ 米国テレビを通じた東京観光PR動画CM放送
- ⑤ 大会関係者に配布される東京PRグッズの装入



①<TokyoTokyoロゴの掲出>



③・④<東京PR動画【30秒】>

2. 契約概要

契約相手	ワールドアスレティックス (WA)
契約金額	5 億円
契約方法	特別契約 (特命随意契約)
特命理由	WAはブダペスト大会における広告物掲出等を実施できる唯一の組織であるため

3. スケジュール等

- (7月10日) 世界陸上財団と東京観光財団との間で協定締結
(契約に関する必要な手続きを実施)
- (8月9日) 世界陸上財団理事会において決議
- (8月中旬) 世界陸上財団とWAとの間で契約締結
- (8月19日～27日) ブダペスト大会期間中におけるPR実施

東京都庁舎の使用許可申請について

資料2

都庁舎内において執務環境を整え、都庁内各局と緊密に連携を図りながら開催準備を進めていく必要があることから、以下の執務室について使用許可申請を行いたい。

申請内容	
使用許可申請物件	東京都庁第一本庁舎北塔35階（新宿区西新宿二丁目8番1号） 申請面積 188.73㎡
使用許可申請期間	2023年9月～2024年3月
申請先	東京都財務局

（決議事項とする根拠条文）

一般財団法人東京2025世界陸上財団理事会運営規程

第13条 理事会は、次の事項を決議する

7号 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止

(公財) 日本陸上競技連盟からの資金の受け入れについて

資料3

定款第5条及び令和5年度収支予算書の記載のとおり、当財団の設立者である（公財）日本陸上競技連盟から、大会の準備及び運営等のため、基本財産等を含め10億円を上限として拠出することの申出があり、受け入れることとしたい。

【参考】

○（決議事項とする根拠条文）

一般財団法人東京2025世界陸上財団理事会運営規程

第13条 理事会は、次の事項を決議する

四 重要な財産の処分及び譲受け

○定款第5条（財産の拠出）

当法人の設立に際して、設立者が拠出する財産及びその価額は次のとおりである。

現金 金 3百万円

○令和5年度収支予算書（令和5年7月4日第1回理事会承認）

(1)経常収益 ⑤受取寄付金 予算額 997,000千円

評議員会への提案について

第2回理事会決議事項第3号議案にてお諮りした、下記の件について、当財団定款第20条の規定に基づき評議員会に提案し、当財団の評議員全員の同意を求める。

記

(決議事項) 議案：(公財) 日本陸上競技連盟からの資金の受け入れについて

【参考】

○定款第20条

理事が評議員会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき議決に加わることができる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

○(評議員会の決議事項)

一般財団法人東京2025世界陸上財団評議員会運営規程

第7条 評議員会は、次の事項を決議する

十 重要な財産の処分及び譲受け

●大会開催ビジョンとは

- ・財団が、大会を通じて目指すことを明らかにしたもので、開催基本計画策定の前提となるもの

●開催基本計画とは

- ・大会開催ビジョンを踏まえ、大会成功に向けた着実な準備を進めていくためのプラン

●開催基本計画の骨子（案）

1	大会開催ビジョン
2	大会概要
2.1	東京2025世界陸上
2.2	競技会場施設
3	大会機能（各FA主要業務、業務スケジュール）
4	推進体制
4.1	財団組織図
4.2	事務局組織図
4.3	事業推進スケジュール（ロードマップ）
5	その他

- ・開催基本計画の骨子は左図のとおり

- ・開催基本計画の策定にあたって、まず、**計画の肝**である大会開催ビジョンについて、整理を行い、本理事会の中で、**意見交換を行いたい。**

※ 大会開催ビジョンは、「ビジョン2025 スポーツが広げる新しいフィールド 全ての人が輝く
インクルーシブな街・東京へ」（東京都策定）を踏まえて策定を行う

東京2025世界陸上で目指すこと（大会開催ビジョン）

「東京2025世界陸上財団運営の方向性」で示されたMission

多くの人々に夢や希望を届ける

今後の国際スポーツ大会のモデルを示す

○ 導かれるキーワード

- ・スポーツがもたらす**感動、興奮**
- ・アスリートの**躍動**
- ・**未来を担う子供**や**多くの方々**が大会に**参画**
- ・スポーツの**魅力と価値の発信**

○ 導かれるキーワード

- ・陸上はだれでも楽しめる**シンプル**な競技（「走る」「跳ぶ」「投げる」）
- ・**シンプル**な運営を通じた**持続可能**な大会
- ・スポーツの根幹である**フェアネス**